

高知医療センター：血液内科専門医をめざすプログラム（プログラム責任者：今井利）

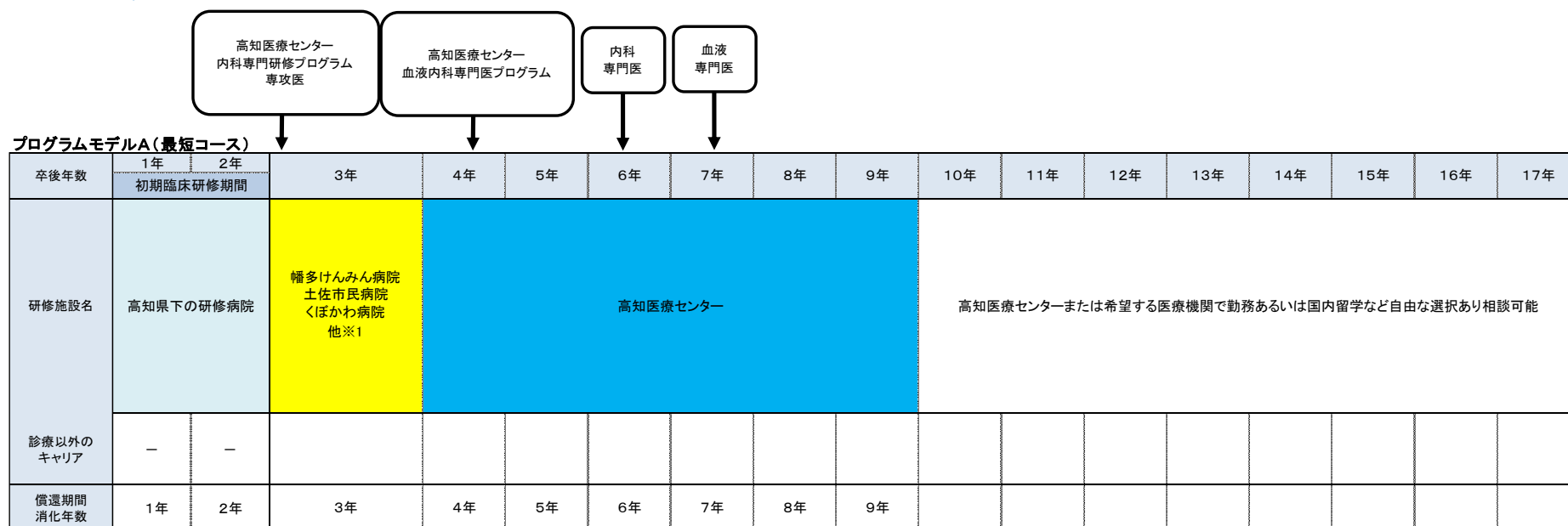
Ⅰ. プログラムの特色

当科は、日本血液学会研修認定施設、日本造血・免疫細胞療法学会移植認定医施設、日本骨髄バンク非血縁者間同種骨髄採取認定施設であり、また各疾患の症例数が非常に多く、血液内科専門医、日本造血・免疫細胞療法学会認定医を目指す先生方には非常に良い環境です。同時に、当科は特定科目県内医療機関に認めて頂いており、当科勤務期間中は上限なく勤務義務履行としてカウントされます。そのため、内科専門研修に連動して血液専門医研修が可能であり、最短で内科専門医は医師6年目で血液専門医は7年目で取得可能で、義務履行も最短で9年間で終了できます。

Ⅱ. 目 標

内科専門医、血液内科専門医の取得は最低限の目標とする。将来的には、高知県内の医療機関での勤務を第一に考えつつ、希望があれば県外又は海外留学なども視野に入れ、より高度な医療機関や研究機関での勤務が可能な医師を育成する。

Ⅲ. キャリアパス



※1 高知医療センター指導医が定期的に連絡をとり、キャリアアップを確認。

※2 このプログラムは内科・血液内科専門医取得、義務履行の最短コースです。

※3 県内指定医療機関（黄色部分）を4あるいは5年目に選択した場合は、血液専門医取得が1年遅れます。

※4 義務年限中に県外の病院で研修することは可能ですが、その期間償還が延長されます。